

奈良女子大学附属中等教育学校
2021 年度公開研究会 & SSH 成果発表会

これからの学びの姿と 学校・教師の役割をめぐって

～探究学習および社会との共創を軸に～

大和ハウス
工業（株）との
〈共育・共創〉
による研究会

2022 年 2 月 18 日（金）・19 日（土）開催

キーワード： 探究 共創 社会に開かれた教育課程 SSH 飛躍知

日 時	内 容	会 場	形 態
2 月 18 日（金） 14:00～16:45	ZONE・公開授業	本 校	対面実施
2 月 19 日（土） 10:00～16:00	探究学習発表会 参加者交流会	大和ハウスグループ みらい価値共創センター 「コトクリエ」	（部分的に オンライン配信）

※今後の状況によってはオンラインのみに変更される可能性があります

主催：奈良女子大学附属中等教育学校・奈良女子大学

共催：奈良女子大学理系女性教育開発共同機構・奈良女子大学教育システム研究開発センター（連合教職大学院）

後援：奈良県教育委員会・奈良市教育委員会

2月18日（金）奈良女子大学附属中等教育学校

13:30－14:00 受付

14:00－14:20 全体会

14:30－16:45 Zone 別研究発表

ZONE A 「社会との共創」をカリキュラムマネジメントの視点から考える －大学・企業との共創・協働による探究的な学びの意味を問う－

近年、学校現場では学校外の様々な団体組織（大学、企業、自治体、NPO など）との協働が増えてきています。こうした協働は生徒の探究的な学びを深める可能性をもっている一方で、同時にその準備の大変さや教育的効果への危惧も問題になっています。

この ZONE では、本校が取り組んできた大学との連携、また企業との連携で実施してきた 2 つの取り組みを参加生徒の声とともに紹介します。そのうえで、こうした学外との連携の取り組みを、学びの深まりやカリキュラムマネジメントの視点から見たときにどのような成果と課題があるのか、参加者のみなさんとともに話し合いたいと思います。

当日の流れ

1. 奈良女子大学との協働－高大接続文理統合探究プログラム“PICASO”の取り組み
2. 大和ハウス工業（株）との共育・共創－コロキウム“Student アゴラ”の取り組み
3. 「社会との共創」は学びをどう変えるか－ラウンドテーブル（少人数での対話）形式での意見交換

※申し込み時に「PICASO」「コロキウム（Student アゴラ）」のどちらのラウンドテーブルに参加されたいかを選択してください。

ZONE B 教科授業における「探究」① －「探究」を探究する－

新学習指導要領では、「探究的な学び」の必要性が強調されています。知識の習得・活用に留まらず、主体的に「見方・考え方」を働かせ、他者との対話を通して、深い学びを実現していくことが求められます。その背景には、情報化やグローバル化といった社会的変化が人間の予測を超えて進んでいたり、気候変動やパンデミックなど未知の環境変化に直面している現状があります。しかし、私たち人類は、今までさまざまな困難を自らの叡智で乗り越え、種として存続してきました。そういう意味では、「探究的な学び」は、決して私たちにとって遠いところにあるものでも、未知のものでもないはずです。今回のセッションでは、本校の国語科、数学科、英語科の教員が、それぞれの授業の中で行った「探究的な学び」への扉を開く実践について報告、問題提起をいたします。それをもとにして、参会者の皆さまと一緒に情報交換、ディスカッションを行い、教科授業における「探究」を探究してみたいと考えています。

ZONE C 教科授業における「探究」② －概念の形成と発見を目指した数学科授業－

5年（高2）生
数学の公開授業を含む

この ZONE は、「探究的な学び」を 5 年生（高校 2 年生）の数学において実践する公開授業を含むものです。扱う単元は「確率分布と統計的な推測」です。「さいころを 30 回なげたところ、1 の目が 10 回出ました。このさいころには偏りがあると言えるでしょうか。」という問いを原点に、統計的な推測の考え方を自ら発見することを目指します。授業当日は、エクセルの疑似乱数を用いたさいころのシミュレーションを題材にして、生徒は統計的な推測とはどのようなものなのかを探究・考察します。とりわけ大切にしたいのは、生徒が統計的な処理を理解するだけでなくその意味を自分なりに解釈することによって、統計的な推測についての概念形成を図ることです。

当日はまず公開授業（65 分）をご覧いただき、その後に、本授業に至るまでに当該クラスの生徒がたどった探究学習の履歴や、授業づくりに向けた教員間の研修の軌跡をご紹介します。最後に、参会者の皆さんを交えて小グループでの対話を持ち、各自の問題意識を交流したいと考えています。

2月19日（土）大和ハウスグループみらい価値共創センター「コトクリエ」

会場の場所は裏面の地図をご覧ください

9:30 - 10:00 受付

10:00 - 16:00 探究学習成果報告会および参加者交流会

時間	全体会兼ポスター発表会場	口頭発表A会場	口頭発表B会場
10:00-11:00	全体会 ◆本校の探究学習カリキュラムについて—SSHの観点から— ◆本校と大和ハウス工業（株）との〈共育・共創〉の取り組みについて	—	—
11:00-12:00	基盤探究Ⅰ（4年生〔高校1年生〕）研究発表 ◆4年生118名49チームがポスター発表をおこないます	—	—
12:00-13:00		—	—
13:00-14:45	昼食休憩※ （12:30より国際交流、生徒の自主活動などに関するポスター発表をおこないます）	基盤探究Ⅱ（5年生〔高校2年生〕）コロキウム（Studentアゴラ）、PICASOコースの生徒発表 ほか	サイエンス研究会の生徒発表 ほか
15:00-16:00	参加者交流会 ◆参会者の皆さん、本校教諭、本校生徒との交流会です		

※昼食は必ずご持参ください。

基盤探究とは

4年（高1）生、5年（高2）生の全生徒が、グループまたは個人の単位で、自分の興味関心に基づき進める探究学習

今年度研究会について（お知らせとお願い）

①オンライン配信について

今年度の研究会は昨年度と異なり対面での実施といたしますが、一部オンラインでも配信いたします。ただし、運営・技術面での制約のため、研究会のプログラムの全てを配信することはできません。オンラインでの配信を希望された方には、後日、配信の詳細をメールでお知らせいたします。

②検温のお願いについて

対面にて参加される方はご自宅にて検温をしていただき、平熱であることをご確認の上お越し下さい。なお、検温結果をお伺いする場合がありますので、あらかじめご了承下さいませ。

③2月19日（土）について

この日は大和ハウスグループ未来価値共創センター「コトクリエ」で研究会をおこないます。お越しの際は公共交通機関をご利用下さい。近隣に大型ショッピングセンターがありますが、その駐車場に車を停めて来場することはお控え下さい。

お申し込みについて

《参加対象者》

- | | |
|-------------------------|-----------------------------|
| (1) 初等・中等教育（小・中・高）などの教員 | (2) 中等教育を対象とする学習活動を展開されている方 |
| (3) 教員を目指している学生 | (4) 研究者 |
| (5) その他、教育に関心をお持ちの方 | |

《参加申し込み方法》

締め切り：2月10日（木）

- ① 本校ホームページから <http://www.nara-wu.ac.jp/fuchuko/>
 ② QRコードから



《お問い合わせ先》

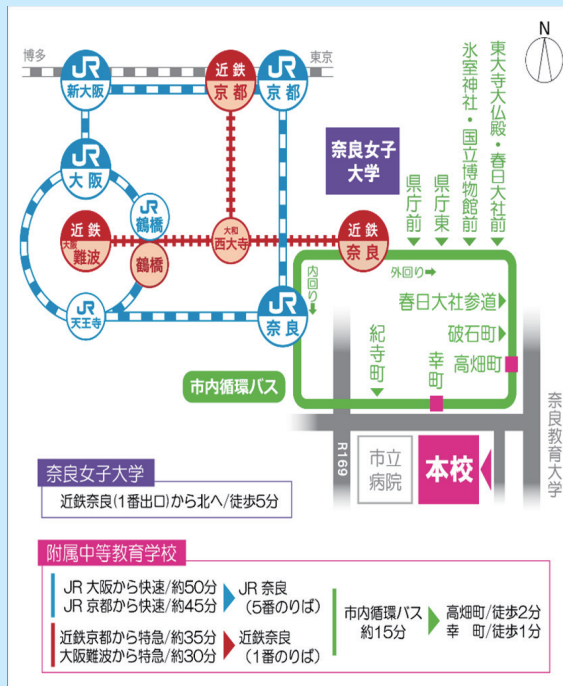
所在地 〒630-8305 奈良市東紀寺町1丁目 60-1

電話番号 0742-26-2571

担当者 神徳 圭二（研究部主任）

Eメール kotoku@cc.nara-wu.ac.jp

奈良女子大学附属中等教育学校地図（2月18日）



大和ハウスグループみらい価値共創センター「コトクリエ」地図（2月19日）



JR大阪駅	大阪環状線 大和路線 45分 大和路快速	郡山駅	東口（バス） 21系統（郡山） 4分	大和郡山バス 徒歩 15分	みらい価値共創センター「コトクリエ」
近鉄大阪難波駅	近鉄奈良線 37分 快速急行	近鉄奈良駅	近鉄奈良線 バス 85系統（奈良） 86系統（奈良～郡山） 18分	辰市農協バス	
近鉄京都駅	近鉄京都線 55分 京都線・奈良線急行	JR奈良駅	JR奈良線 バス 85系統（奈良） 86系統（奈良～郡山） 14分		
JR京都駅	JR奈良線 45分 みやこ路快速				

出典：「コトクリエ」HPより

所要時間はおよその目安です。